



ARCHITECTURE REVIEW



建築見て歩記 その90

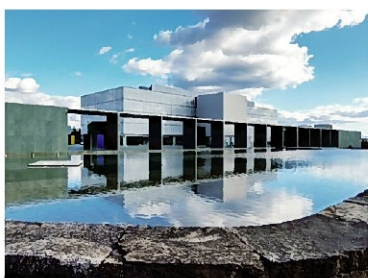
京都にある「桂離宮」です。17世紀に建てられ幾度か増築を繰り返したと言われています。この建築を最初に褒め称えたのはドイツ人建築家のブルーノ・タウトで、1933年に来日した際に見学し、感動を与えました。宮内庁へ申し込むと、内部の見学は不可ですが、案内付きしかも無料で美しい庭園を巡ることが出来ます。一度は見ておきたい日本の建築です。

CURRENTLY WORKS



建設会社のエントランスホール改修 その1… 大小の門型アーチを重ねる
土木系建設会社の本社ビル1階エントランスホールの改修です。既存は焦点のない空間であったため、お迎えの顔が必要だと考えました。まず目止まりと奥の打合せブースの目隠しを兼ねた「ウェルカムアーチ」を自立させ、社名のイニシャルT型のオブジェを嵌め込みました。そして奥にそれを拡大した天井までのアーチを据え、奥行き感を演出しました。

PRIVATE TOPICS



関山の地元探訪記 その17

デザインに関わる者としてはお恥ずかしいですが、今回初めて豊田市美術館へ行って来ました。開催中の「フランク・ロイド・ライト展」を見学しましたが、膨大な資料に圧倒されました。見学後、同敷地にある茶室「童子苑」で抹茶を一服。隣の敷地では「豊田市博物館」が完成間近でした。寒くても良い天気で、いろいろと勉強になりました。

EDITORIAL NOTE

なんと！AAWニュースは新年とともに100号を迎えました。これも読んでくださる皆様のおかげです。NEWSを始めた頃は、毎回掲載ネタを考えるのに追われ、月一とは言え紙面作りに苦勞していました。2024年新春、新しい年からも、気持ちを新たにして続けて行きます。どうぞよろしくお願い致します。

編集担当：太田・藤原、監修：岡島